

令和 4 年度総合防災訓練の実施結果について

今年度の総合防災訓練を当初施設と増設施設の合同で実施しましたので、結果を報告します。

項目	内 容
実施年月日	令和 4 年 9 月 14 日(水) 10 時 00 分～11 時 20 分 (天候：晴れ)
参加人員	○公設消防隊：隊員 37 名、車両 10 台（指令車 1 台、消防車 2 台、はしご車 1 台、広報車 1 台、その他資機材搬送車両等 5 台） ○JESCO：42 名、MEPS：125 名、工事関係：35 名 合計：239 名 報道 2 社 3 名 ※感染拡大防止のため来賓等の観覧は中止
訓練の目的	緊急地震速報受信時の安全確保、地震時の避難、設備点検、119 番通報、火災・PCB 汚染負傷者発生時の対応、緩降機による高所からの降下及び公設消防との連携等、総合的な防災活動が的確に実施できることを確認する。
想定事象	○ 地震発生（室蘭市内震度 5 弱を観測、事業所にて 70gal を想定） ○ 増設：アンモニア漏洩発生 火災発生（処理棟 1 階 搬入室（非管理区域）から出火） ○ 当初：攪拌洗浄エリア（管理区域レベル 3）で作業員が負傷、PCB に被液 4 階屋上に避難者
訓練項目	○ 緊急地震速報受信時の行動（棚等から離れ、机下に頭を入れる、等） ○ 地震計吹鳴(70gal)→避難（増設施設前業者駐車場）、対策本部・指揮本部・消防隊設置（増設施設前業者駐車場） ○ 設備点検の実施 ○ アンモニア漏洩、高所からの避難及び 4 階屋上からの避難 ○ 火災・負傷者発生時の 119 番通報及び初期対応（放水訓練含む） ○ 行政等関係機関への通報連絡 ○ 公設消防への指揮権移譲後、公設消防隊による消火活動、救助隊による搬送活動、はしご車による 4 階屋上からの避難者救助、PCB 汚染負傷者の除染テント設営による除染活動及び救急車による搬送活動
訓練結果	JESCO、MEPS 及び室蘭市消防本部の連携の下、予定された訓練項目を滞りなく行い、総合的な防災活動が実施できることを確認した。
主な反省事項等	○ 訓練については全体を通してスムーズに行うことができた。 ○ コーンとバーを設置することにより訓練中の工事関係車両の出入りを防ぐことができた。次回は規制を解除するタイミングについて検討が必要。 ○ テーブル上に配置した施設平面図が実際の方角と 90 度ずれるため、実際の方角にあわせた図面の配置が必要。 ○ 屋上の要救助者の避難状況が指揮本部長に伝達されない流れとなっていた。次回は情報伝達の流れについて改善が必要。

- ・ 別添資料：総合防災訓練状況写真